

音声認識システムの試行結果について

1 試行概要

議場における、傍聴に訪れた聴覚障害者や高齢者等の聞こえを支援する取り組みとして、傍聴席に設置されているモニターに、音声をリアルタイムで字幕表示する「音声認識システム」の導入が決定した。

そこで、同システムについて、第3回定例会での本格運用を目指し、第2回定例会で試行運用を行い、字幕表示を確認した。

○字幕確認方法：議場傍聴席モニターに字幕を表示

（議員は、各自の端末からインターネット経由で字幕表示を確認）

2 試行結果

発言者の話し方や固有名詞等により、誤変換が多少発生したものの、導入目的である「聴覚障害者や高齢者等の聞こえの支援」に十分資するものであった。

【主な誤変換】

誤変換	正しい表記
まかりと吉野駅	幕張豊砂駅
おゆみ野本の挑戦	生実本納線
処分の報告	諸般の報告
梁議員	両議員
8歳児	発災時



※ 誤変換を防ぐため、議員名・町丁名・施設名等の固有名詞を中心に、正しい表記をシステムに登録した。